

Access Report

2020年 3月 31日号
アクセス教育情報センター

目次

学校情報	教育情報	教育情報	その他	その他
<ul style="list-style-type: none"> ・吉祥女子 ・合同相談会4 	<ul style="list-style-type: none"> ・算数好きに ・都教委 ・校則全廃中学1 ・校則全廃中学2 ・校則全廃中学3 	<ul style="list-style-type: none"> ・校則全廃中学4 ・校則全廃中学5 ・校則全廃中学6 ・校則全廃中学7 	<ul style="list-style-type: none"> ・名言・迷言・冥言 ・執務室にカギ ・安倍首相 ・橋本元府知事 ・五輪ファースト 	<ul style="list-style-type: none"> ・品性を疑う ・PCR検査

学校情報

吉祥女子 2021年度入試日程変更

(ホームページより)

2021年度入試(2021年2月実施)より、2月4日に行われていた第3回入試は実施いたしません。入試日程、募集人数は以下の通りです。試験科目や試験時間等の変更はありません。

詳細につきましては、8月下旬に、募集要項を発表する予定です。

第1回 2月1日 募集人数134名

第2回 2月2日 募集人数100名

<https://www.kichijo-joshi.jp/>

＝2020年の東京の私学の平均入試回数は4.18回。各学校が入試回数を増やす中で、3回入試を2回に減らすのは大変な決断だったと思われる。受験生を少しでも集めやすくするために入試回数を増やす選択は簡単だが、果たしてそれが受験生や学校自体のための選択なのだろうか。

入試問題の質を保つ、第一志望での受験生を多く受け入れたいといった、学校の姿勢が入試のあり方に表れているのではないだろうか。

アクセス教育情報センターでは以前から以下のような案を提唱しているが、今回の吉祥女子におけ

る入試回数の変更が、その案を実現するための一歩になれば幸いなのだが。
(提案の一部)

1. 入試日をブロック制にする。
入試解禁日初日、2日目をAブロックとしてその中で1回。
3日目、4日目をBブロックとしてその中で1回。
5日目以降をCブロックとして原則として1回。
 3. 試験開始時間を午前10時以降に設定する。
 4. 午後入試は行わない。
 5. Aブロックの発表は3日目以降に、Bブロックの発表も3日目以降に、Cブロックの発表は5日目以降に行う。
- こうすれば、各学校に有利不利はなく、落ち着いた中学入試が行えるように思うのだが。＝

合同相談会4

相模大野・町田地区私立中学合同説明会

日時 5月28日(木) 10:00～14:30

会場 相模女子大グリーンホール多目的ホール



中止

東京11支部合同相談会

日時 6月7日(日) 10:00～16:00

場所 京王プラザホテル八王子5F (JR八王子駅徒歩1分)

内容 各校担当者との個別相談

参加校(中学募集校のみ記載) 穎明館、桜美林、大妻多摩、共立第二、国立音大附、啓明学園、工学院大附、駒沢学園女子、サレジオ中、白梅学園清修、創価、多摩大聖ヶ丘、帝京大中、帝京八王子、東海大菅生、東京純心女子、桐朋、日体大桜華、八王子学園八王子、八王子実践、明治学院、明大中野八王子、明星、明法